

アップサイクルのブランド化

Branding of Upcycle

中家実咲¹⁾, 山上茉穂¹⁾,
指導教員 西野隆司¹⁾,

1) サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 価値創造研究室

ごみ問題への関心は高いものの、実際にごみやリサイクルなどを意識している人は少ない。特に20代女性で顕著に現れている。そこで、循環型社会への新たなアプローチ方法である、アップサイクルへの認知を広め、ごみへの意識を変えることを目的にブランドを立ち上げ、紙の緩衝材を使用した商品と使用した後への提案、アップサイクルを知り、体験してもらうためのワークショップの提案を行う。

キーワード：循環型社会、アップサイクル、廃棄物、アクセサリ、ワークショップ

1. 調査内容

① ゴミの現状についての調査

内閣が行った平成17年度に行った世論調査からは、ごみ問題への関心は高いものの、実際にごみやリサイクルを意識している人が半分程度ということがわかった。また、20代女性はごみ問題への意識は他の年代や性別より高いものの、実際に行動している人が少ないということもわかった。

② アップサイクルについて調査

アップサイクルとは、不要になったものや廃棄物に新たな価値を与えて再び使用する動きのことである。現状としては、日本での知名度が低く、アップサイクルの認知が進んでいないことが調査から考えられる。

③ 紙ゴミについて調査

紙ゴミの多くはリサイクルを行って繰り返し使用するが、中には汚れや異臭の原因となるためにリサイクルできずに燃やされる紙もあることがわかった。

2. アイデア展開

アップサイクルを広くて知ってもらうために、20代前半の女性をターゲットにしたブランドを立

ち上げて、商品企画とワークショップ企画を提案物として進める。

ブランド名 lunow

価値 (Value) +知る (know)

商品企画：アクセサリ

アップサイクルをターゲットの年代にとって身近なものを通じて知ってもらいたいという理由からアクセサリを制作。

また、事例調査では見られなかったアップサイクルした後に対するアプローチのある商品を試作し検証を重ね提案する。現段階では、別のものに作り変えて再び使用してもらう方法と、リサイクルしたり燃やしたりしても害の出ないように材料や接着剤等を工夫する方法の2つを試作検討している。

商品コンセプト：変える

アップサイクルやlunowの商品を知ること、ごみや環境への意識を変えて欲しいということから、「変える」をコンセプトにアクセサリを作成する。

材料：靴や鞆などに使われる紙の緩衝材
調査から、紙の緩衝材は使用済みの昇華転写紙が

使われていることもあるが、緩衝材が昇華転写紙か否かの判断は難しい為、すべて燃やすゴミとして燃やされている。

ネット販売：ターゲットの多くが使用するSNSを通じて販売ができるinstagramにて連携ができるBASEを使用して販売実験。

直接販売：試作を行なって、学園祭で販売検証。検証結果を基にブラッシュアップして再販を行う。

ワークショップ企画：廃材を使ってアップサイクルを体験してもらい、ごみへの意識を変える、アップサイクルを知ってもらう目的で、ワークショップを提案する。

数回の検証を行い改善して最終提案とする。

3. 現段階での最終提案

商品に関しては紙ゴミ以外でも検証する。ワークショップについては、学外の方にも参加してもらえるようにする。

4. 参考文献

hip cycle : What is Upcycling, Anyway?, <https://hipcycle.com/what-is-upcycling>, 2018, 07, 09

YADOKARI:【特典コラム】第1回:アップサイクルとは？モノ・コトの循環を生みだすムーブメントの広がり、
<http://yadokari.net/upcycle-yadokari/20991/>、2015, 03, 12

内閣府大臣官房政府広報室：環境問題に関する世論調査、
<https://survey-online.go.jp/h21/h21-kankyou/2-1.html>、2018, 07, 27

古紙再生促進センター：古紙に出してはいけない!!リサイクルできない紙類、
http://www.prpc.or.jp/wp-content/uploads/Prohibitive_materials-2.pdf、2018, 10, 8

総務省 情報通信政策研究所：平成28年 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査、
http://www.soumu.go.jp/main_content/000492876.pdf、2018, 10, 8

武蔵野市公式ホームページ：昇華転写紙（捺染紙・アイロンプリント紙）はリサイクルできません、

http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/gomi_kankyou_eisei/gomi_dashikata/gomi_bunbetsu/1004814.html、2018, 10, 22